

1. 科目名 (単位数)	障害者・障害児心理学 (2単位)	3. 科目番号	EDPS3304 PSMP3124 PSMP3117
2. 授業担当教員	加藤 日出海		
4. 授業形態	講義、討議、発表、演習	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	身体障害、知的障害及び精神障害の概要とその特性を理解し、その心理的影響と併せて、それぞれの障害を持つことで発達段階に応じた心理的影響を理解する。また、障害者・障害児の心理社会的課題及び必要な支援とその人を取り巻く家族や社会のあり方や制度を学ぶ。		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 身体障害、知的障害及び精神障害の概要を理解し、一般的な心理的傾向を把握し、説明することができる。 2. 障害児・者を持った家族の心理を理解し、説明することができる。 3. 障害受容の一般的な過程とその実態について理解し、説明することができる。 4. 障害者・障害児の心理社会的課題及び必要な支援や制度を理解し、自分の考えを述べることができる。 		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	講義15回の中でレポート提出を求める。 レポート課題：障害または疾病に関する書籍を一冊選び、その内容について3,000字程度でまとめる。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 梅永雄二著『障害者心理学』福村出版、2012 【参考書】 井澤信三・小島道生著『障害児心理入門 第2版』ミネルヴァ書房、2013。 小野次朗・上野一彦・藤田継道編『よくわかる発達障害 第2版』ミネルヴァ書房、2010。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 次の1～4について理解し説明できるか。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 身体障害、知的障害及び精神障害の概要と一般的な心理的傾向 2. 障害児・者を持った家族の心理 3. 障害受容の一般的な過程とその実態 4. 障害者・障害児の心理社会的課題及び必要な支援や制度 ○評定の方法 平常点 (授業態度・授業への参加・授業内諸活動) 40% まとめの課題 (テスト・レポート・発表などの活動) 60%		
12. 受講生へのメッセージ	<ol style="list-style-type: none"> 1. さまざまな障害に共通してみられる心理や行動を理解する。基本的な理解を踏まえてうえで個人差があることまで視野を広げてほしい。 2. ディスカッションやグループワーク等を通しては自主的・主体的かつ協力的に学習を進めること。講義で守って欲しいこと。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 講義に積極的に参加すること。積極的な姿勢を評価する。 2. 質問は講義内で受けつける。わからないことはそのままにせず、質問すること。 3. 他の受講者の迷惑となる行為 (遅刻、不必要な私語、携帯電話等) はしないこと。 		
13. オフィスアワー	初回講義時にお伝えします。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション (講義概要の説明) 「障害をもつこと」とその心理 (本人、家族、社会)	事前学習	講義用の資料を配布する。事前事後学習や小テストの備えなどに活用すること。
		事後学習	配布された講義資料を学習ノートにまとめる。
第2回	障害とは	事前学習	テキストの第1章を熟読し、予習する。
		事後学習	障害の定義についてまとめる。
第3回	視覚障害の心理的特性と援助	事前学習	視覚障害の原因や障害の種類についてまとめる。
		事後学習	目の構造について生理学的に理解し、描写した上で各部分を書けるようにしておく。
第4回	聴覚障害の心理的特性と援助	事前学習	聴覚障害の原因や障害の種類についてまとめる。
		事後学習	耳の構造について生理学的に理解し、描写した上で各部分を書けるようにしておく。
第5回	肢体不自由の心理的特性と援助	事前学習	肢体不自由の原因や障害の種類についてまとめる。
		事後学習	肢体の原因や障害の種類についてまとめる。
第6回	言語障害の心理的特定と援助	事前学習	言語障害の原因や障害の種類についてまとめる。
		事後学習	言語障害の原因や障害の種類について理解する。

第7回	知的障害の心理的特性と援助	事前学習	知的障害の合併症やそこから由来する生活上の問題点についてまとめる。
		事後学習	知的障害のIQ分布について復習する。
第8回	精神障害の心理的特性と援助① (統合失調症)	事前学習	統合失調症の中核症状と周辺症状についてまとめる。
		事後学習	統合失調症のタイプと治療法について理解すること。
第9回	精神障害の心理的特性と援助② (うつ病等)	事前学習	気分障害の中の、単極性障害と双極性障害についての学習をする。
		事後学習	気分障害の定義とその治療法についてまとめること。
第10回	発達障害の心理的特性と援助③ (自閉スペクトラム症)	事前学習	自閉スペクトラム症の中核症状と合併症についての学習をする。
		事後学習	自閉スペクトラム症のタイプとその特徴について復習する。
第11回	発達障害の心理的特性と援助④ (注意欠如多動症、限局性学習症)	事前学習	ADHDの症状と特徴の学習をする。
		事後学習	ADHDのタイプ分類とその治療法について復習する。
第12回	障害児・者の心理的理解と援助の技法 レポート:深く調べたい障害や疾患に関する書籍を一冊選び、その内容について3,000字程度でまとめること。	事前学習	これまでの学習内容についてまとめる。
		事後学習	興味のある疾患について詳細にまとめること。できるだけ2冊以上の書籍にあたるのが望ましい。
第13回	心理検査 WISC, ITPA, 新版K式	事前学習	個別式知能検査に関する予習する。
		事後学習	検査の目的や下位検査の内容についてまとめること。
第14回	人的環境および物的・社会環境と障害児・者援助	事前学習	学校や施設での生活で、障害児・者が受ける不利益についてまとめる。
		事後学習	配布した資料をまとめる。
第15回	まとめ	事前学習	これまでの資料を全体的に総括し、質問等をまとめること。
		事後学習	今までの内容の復習、理解できないところを質問する。
期末試験			